

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2372201380
事業所名	グループホームチアフル 友明かり

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい (外部評価項目: 2) 代表者もある管理者が地域の住民でもあるため、地域の情報を得ながら、ホームから地域の行事に参加する機会にもつなげている。また、関連ホームと開催した春祭りには多くの地域の方の参加が得られている。	評価 ○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み (外部評価項目: 3) 会議は関連ホームや併設事業所と合同で開催しており、活動状況の報告が行われている。家族についても各事業所から出席している。また、運営推進会議を通じた合同の行事の開催も行っており、ホームを知ってもらう機会としている。	評価 ○
重点項目③	市町村との連携 (外部評価項目: 4) 市内の介護事業所が集まる連絡会等の際にはホームからも職員が出席しており、意見交換等につなげている。また、市の介護相談員の訪問の際には、ホームでも受け入れを行っており、情報交換につなげている。	評価 ○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映 (外部評価項目: 6) 家族会を開催している他に、運動会等の行事にも家族の参加が得られたり、定期的な面談の機会をつくっている等、要望等の把握に取り組んでいる。また、毎月発行しているホーム便りには、ホームでの様子の他にも一人ひとりの状況報告も添えられている。	評価 ○
重点項目⑤	その他軽減措置要件 ○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。 ○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。 ○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	評価 ○ ○ ○
総合評価		○

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況 (外部評価) が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	認 事 項
2. 事業所と地域のつきあい	(例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
3. 運営推進会議を活かした取組み	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) ① 家族会を定期的 (年2回以上) に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的 (年2回以上) に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
総合評価	○	○	○	○	○	◎	○				